

NEW STARS CONCERT

世界に羽ばたくスズキ・メソッド
テンチルドレンコンサート60周年を迎えて

2024.5.4 土・祝

13:30開場 14:00開演
浜離宮朝日ホール音楽ホール 全席自由 1500円
※年齢に関係なく全ての方にチケットが必要です

特別ゲスト
大谷康子
(ヴァイオリン)



PROGRAM

第1部

ブルッフ作曲 ヴァイオリン協奏曲ト短調より
メンデルスゾーン作曲 ヴァイオリン協奏曲ホ短調より
フォーレ作曲 エレジー
ボンヌ作曲 カルメン幻想曲
カバレフスキー作曲 ソナチネOp13より
リスト作曲 ラ・カンパネラ

ピアノ: 白井文代

第2部: スズキ・メソッド関東地区独自プログラム

お話と演奏

特別ゲスト (第1回テンチルドレンツアー参加)

大谷康子 (ヴァイオリン)

ピアノ: 石川咲子



音楽を通して心と能力を育む

Suzuki Method

スズキ・メソッド

【チケットお申し込み】

全席自由 1500円 チケット発売日: 2月20日

●チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

Pコード: 263328

主催: 才能教育研究会 後援: 文部科学省 毎日新聞社 お問い合わせ: tokyo@suzukimethod.or.jp



©MASASHIGE OCATA

小さな子どもでも自由に言葉を話している、 その高い能力はどうやって育てられたのでしょうか？ 言葉の習得方法が、実は一番優れた教育法なのではないでしょうか？

スズキ・メソッドとは

1946年、創始者の鈴木鎮一により、音楽で子どもの能力を育てていくという新しい教育が始められました。以来70余年にわたり研究開発を続け、ヴァイオリン、チェロ、ピアノ、フルートを主体に音楽を通して多くの子どもたちを育ててきました。

現在では世界74の国と地域に拡がり、40万人を超える生徒たちがスズキ・メソッドで学んでいます。赤ちゃんは毎日繰り返し耳にしている言葉を自然に話せるようになります。お父さまお母さまがていねいによく話しかけることにより、たくさんの言葉を覚え、いつのまにか会話ができるようになっていきます。それが赤ちゃんにとっては十分な刺激を与えられる恵まれた環境であり、その環境によって能力が育てられていくことに繋がります。音楽も同じです。良い音楽環境を作っていくことで、子どもたちは自然に音楽を好きになりどんどん成長していきます。

「人は環境の子なり」「どの子どもも育つ」
これがスズキ・メソッドです。



テンチルドレンとは

1964年、スズキ・メソッドで学ぶ5歳から13歳の10名の子どもたちが全米各地で26回のコンサートを行いました。当時、アメリカは「ヴァイオリンは8〜9歳にならないと始められない」とされていた時代で、この小さな子どもたちの演奏は各地で大変な評判となり、人々に強い衝撃を与えることとなりました。それは、映像によってのみ知られていたスズキ・メソッドが世界の人々の前で初めてその真価を示した瞬間でした。以降、この「スズキテンチルドレン」ツアーは30年にわたって世界20か国384都市で延べ483回のコンサートを行い世界中にスズキ・メソッドが拡がることとなり、日本の国際親善大使としての役割も果たしてきました。

メンバーの中にはヴァイオリニストの竹澤恭子氏、大谷康子氏、ピアニストの東誠三氏など現在第一線で活躍する著名な音楽家や、本会会長で物理学者の早野龍五氏が名を連ねています。



大阪公演情報

2024 5/3 (金・祝)
13:00開場 13:30開演
豊中市立
文化芸術センター
大ホール
全席自由 1000円
後半プログラム
100名の生徒の大会奏



テンチルドレンコンサートの
詳細情報はこちら

大谷康子 YASUKO OHTANI (VIOLIN)

2025年にデビュー50周年。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキアフィル等、国内外の著名なオーケストラと多数共演。キーウ国立フィルとは2017年以降毎年招聘されている。著書に「ヴァイオリニスト今日も走る！」(KADOKAWA)がある。

CDも多数リリース。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。元東京藝術大学客員教授。東京藝大ジュニアアカデミー特別教授。

(公財)練馬区文化振興協会理事長。

使用楽器はピエトロ・グアルネリ(1708年製)。

日本音楽コンクール、東京音楽コンクールなどの審査員も歴任。

オフィシャル・ホームページ：<https://www.yasukoohtani.com>

【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中！

